

ようこそ図書室へ

- 開室時間 《月～金》 9:10～18:20
 《土》 9:10～13:50
 休室日 日曜日、祝日、第2・第4土曜
 ★変更があるときは掲示します。
- 貸出冊数 3冊まで
- 貸出期間 一般の図書・雑誌は2週間、コミックは1週間
- 貸出中の本は予約ができます(雑誌、コミックは除く)。
 - 図書室にない本はリクエストができます。
 - インターネット接続のパソコンが使えます。
 - DVDは図書室内で視聴できます。
 - 本を読むだけでなく、自習室として利用できます。
 - 調べ物のお手伝いをします。気軽に声をかけてください。

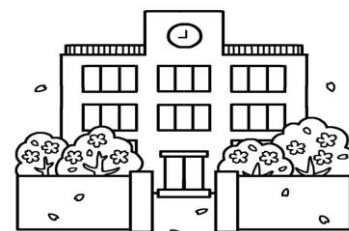
新学期になって授業が始まりましたが、新しい教室はいかがですか？

図書室が教室から遠くなったあ、近くなったあ、いろいろですが、新たな気持ちで、ぜひ、足を運んでください。

みなさんの利用があってこそこの図書室です。
扉を開けて待っています！！

図書委員会では、“3年間で100ポイント集めよう！”を合言葉に『読書マラソン』を行っています。

本を1冊借りると1ポイント。給水ポイントとして20ポイント集めると500円の図書カードをプレゼントします。ぜひ、参加してください。
スタンプカードは再発行しています。紛失した人はカウンターまで！



☆図書委員からのオススメ☆

『秘密』 東野 圭吾 著 文春文庫 B913-ヒ

「探偵ガリレオ」シリーズ、『流星の絆』、『天空の蜂』など、著作が映画化ドラマ化多数のドラマチックミステリー作家東野圭吾の作品。この『秘密』自体も、主演広末涼子により映画化、志田未来によりドラマ化と2度にわたり映像化されています。

妻・直子と小学5年生の娘・藻奈美を乗せたバスが崖から転落。妻が死に、娘だけが生き残ったはずだった。しかし、意識を取り戻した娘の体に宿っていたのは、死んだはずの妻直子だった。

「あたし、藻奈美じゃないのよ。」

この一言から、主人公・平介と藻奈美の姿をした直子の切なく奇妙な“秘密”の生活が始まる。次第に藻奈美としての人生を歩むようになる直子、そんな彼女に戸惑い、苦悩する平介。しかし、ある時から、藻奈美の意識が藻奈美の体に断続的に戻ってくるようになる。はたして、この物語の最後に、藻奈美の体に入っているのは直子か、それとも藻奈美か。

『秘密』は、作者のほかの作品と比べても、特に登場人物たちの葛藤や嘆き、決意といった心情が細かく丁寧に描写された作品だと思います。どうぞ、登場人物たちの心の動きを楽しんでください。

3年 女子図書委員